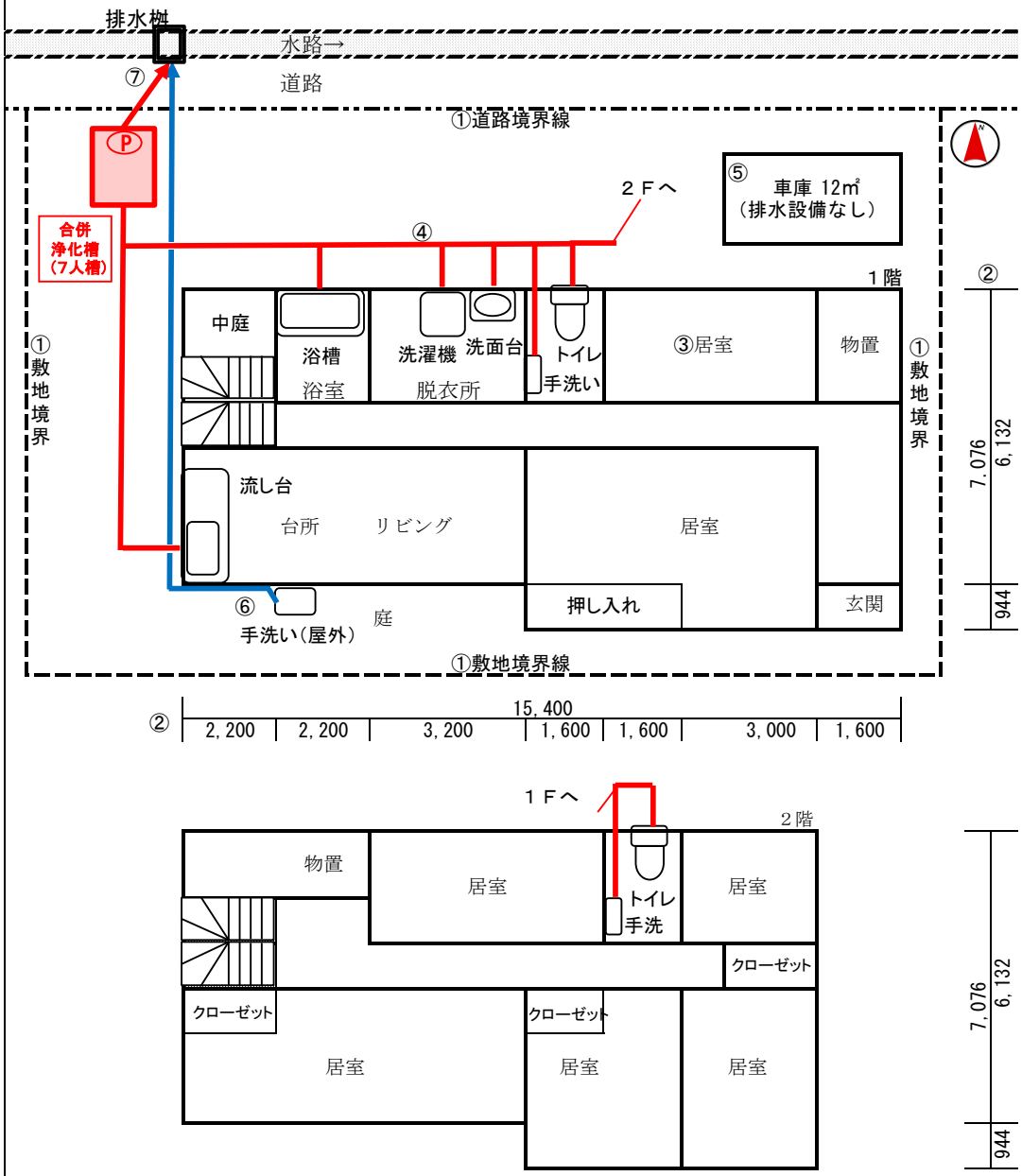
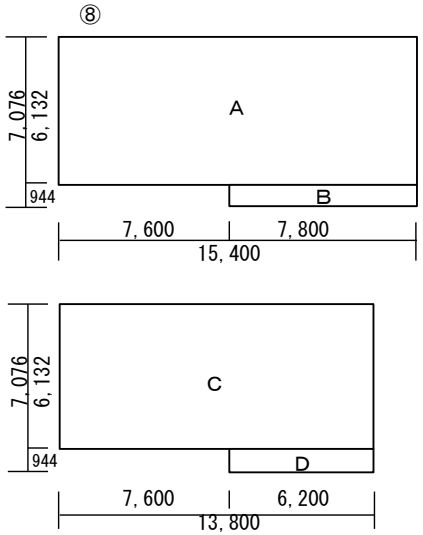
建築物の平面図、浄化槽の配置図　作成例





⑧ 延べ面積

A	6. 132	×	15. 400	94. 4328
B	0. 944	×	7. 800	7. 3632
	小　計			101. 796 101. 79㎡
C	6. 132	×	13. 800	84. 6216
D	0. 944	×	6. 200	5. 8528
	小　計			90. 4744 90. 47㎡
	合　計			192. 26㎡

注意事項

① 各境界線（敷地境界線、隣地境界線、道路境界線など）を記載してください。

② 建築物の寸法を面積がわかるように記載してください。

③ 各部屋の用途（例：居室、台所、浴室等）を記載してください。

④ **建物内の排水設備**の名称を記載し、そのすべてが浄化槽に接続しているか、わかるように配管等を記載してください。

注）トイレ内の手洗いも忘れずに接続してください。
注）２階部分の排水設備も忘れずに接続してください。

⑤ **敷地内の車庫や倉庫**も配置図に位置を記載し、排水設備の有無、有の場合は接続先がわかるように記載してください。また、倉庫であれば「農業用」等の用途を記載してください。

⑥ **敷地内の外水道など、屋外に雨水が流入する排水設備**がある場合、浄化槽に接続していないことがわかるように配管等を記載してください。（雨水が流入する排水設備は浄化槽に接続できません。）

⑦ **放流先**を記載してください。

注）届出書の「７. 放流先又は放流方法」と整合するようにしてください。

⑧ **求積図及び求積表**を記載してください。

注）平面図の寸法と求積図・求積表の寸法が異なっていたり、求積表の計算が間違っていることがあります。提出の前に再度確認してください。

NG例

- 浄化槽の位置はわかるが、建物内の情報が記載されていない
- 各部屋の用途の記載がなく、排水設備の有無がわからない
- 通常、住宅に備えられるもの（台所流し、風呂、洗濯機、手洗い、トイレ）の記載が漏れている
- 母屋については用途が記載されているが、別棟について情報が書かれていない（倉庫のトイレや手洗い、洗濯機などの記載漏れ）